

株式会社小学館

週刊ポスト編集部 御中

参政党事務局

[週刊ポスト質問状]

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

貴誌記者である■■■(執筆名:■■■)■■■氏が昨年秋から潜入取材目的で、潜入の発覚を避けるため氏を変えて本党運営党員として活動し、その取材結果を貴誌及びYouTube動画で、本党に無断で公表するという事案が発生致しました。

■■■氏は、YouTube動画にて週刊ポスト編集者により本党への潜入取材が指示された旨説明しております。

本党では、■■■氏の潜入取材により党員間の信頼関係及び党員活動の安心感を毀損された事への対応を検討しております。その過程で事実確認やご見解を賜りたいことがあり、ご連絡させていただきました。

質問事項は以下の5点です。

御多忙の折、大変恐縮ではございますが、明日2月23日(月)午後3時までにご回答を頂戴したく存じます。

その他、ご不明な点がございましたら、いつでも本メールアドレス宛までお問合せください。何卒宜しくお願い致します。

敬具

(取材方針に関する質問項目)

①潜入取材の企画・承認プロセスについて

本件潜入取材（記者が離婚および改姓の上で党员登録し、約5か月間活動した件）は、貴社内においてどのような企画立案・審査・承認手続きを経て実施されたのか。編集責任者および最終承認者の役職範囲と、社内倫理審査の有無をご説明ください。

②取材手法の適法性および倫理的妥当性の検討について

政党への身分秘匿による長期潜入、ならびに改姓を伴う党员登録という手法について、貴社として法的問題および報道倫理上の問題をどのように検討・評価したのか。その具体的な判断基準および社内ガイドラインの該当箇所をご提示ください。

③党员の権利・安全への配慮について

本件記事掲載により、党员間の信頼関係や安心して政治活動を行う環境が著しく損なわれたと認識しているが、貴社は政党構成員のプライバシー権、結社の自由、名誉・信用への影響についてどのような配慮を行ったのか。事前のリスク評価および事後対応方針をご説明ください。

④記者の外部発信行為との関係について

当該記者がYouTube動画等で本党党员を「新聞を読まない無知者」と決めつけ、嘲笑・侮辱する趣旨の発言を行った件について、貴社は把握しているか。また、当該発信が取材活動の一環または延長と位置付けられるのか。貴社の監督責任および再発防止策について明らかにしてください。

⑤今後の取材方針および再発防止策について

今後、政党その他の政治団体に対する取材において、身分秘匿による長期潜入等の手法を採用する可能性はあるか。ある場合、その判断基準および倫理的統制措置を具体的に示してください。また、本件に関する社内検証の実施状況と結果の公表予定についてもご回答ください。

以上、質問事項計 5 点。

ご回答送り先メールアドレス



参政党事務局